



スポーツ少年少女です！（カンボジア孤児院）

特定非営利活動法人 礎の石孤児院理事長

北野 直人

皆さまの御支援サポートを心から感謝致します。

先日、カンボジア孤児院の子供たち数名が中学校に合格したことをご報告致しましたが、今回、メイン、ヴォティー、キヤン、カイの4名が高校に合格したという連絡がカンボジア孤児院からありました。今回高校受験したのが4名ということなので、全員合格したとのことで、わたしも喜ぶとともに、ホッとしました。これらの連絡を受ける度に、子供たちの成長を痛感すると共に、皆さまの御支援のありがたさをも痛感させられています。そのカンボジア孤児院ですが、子供たちの成長に伴う経済の必要の増加と、車の老朽化のため、新しい車の購入の必要にも迫られています。車に関しては、あと40万円ほどの必要があり、孤児院の運営費とともに、皆さまの御協力をお願いするばかりであります。今回、カンボジア孤児院の切迫した必要のために、巻頭言の大半を使いましたが、ザンビアやフィリピンの孤児院も、皆さまの御支援を必要としていることには変わりありません。いつもお願いばかりで大変恐縮ですが、これからも皆さまの御支援、サポート、是非よろしくお願い致します。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からの多くのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。8月に入って、3人の大学生の方々がボランティアに来て下さり、壁のペンキ塗りなどの作業をして下さいました。大きな男の子達も手伝いに入り、作業をするかたわらとても楽しい交わりが出来たようでした。また、8月中旬4泊5日の予定で、15歳以上の男の子達7人がスタッフも同行して田植えの手伝いに出かけました。さらに日に焼けて帰って来ましたが、農村での生活や農作業の手伝い等を通して、たくさんの学びがあったようです。カンボジア孤児院では、現在バン1台を使用していますが故障と



田植え中の子どもたち。

修理を繰り返している状況です。このような中で、もう1台の車の必要が出て来ています。カンボジアでは中古車が日本の倍はするのですが、知人より購入可能な中古車があるという情報を得ています。しかし、まだ40万円ほど資金不足の状況です。車購入のために、皆様のご支援とご協力を頂ければ幸いです。どうぞ、よろしくお願い致します。

フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

礎の石フィリピン孤児院への皆様のご支援を心から感謝致します。

天候異変のために、世界各地で今までにない自然災害が発生しています。ここフィリピンもその一つで、台風とそれによる洪水で大きな被害が出ています。子どもたちはどこに行く時も、毎日の通学の際も十分注意しています。先日、予備試験が終わり、8月16日、17日、26日には今学年、最初の試験があります。今月から毎週火曜日の夜に、孤児院の働きを手伝ってくれているジョシュアとシェイラ・マエと共にミーティングを始めました。さらに他のスタッフも参加出来ればと願っています。8月4日（土）に、スモーキーマウンテンの子どもたちの保護者とミーティングを行い、礎の石孤児院の支援を受けるにあたって



学校でお勉強中の子どもたち。

の必要事項や守るべきことについて協力していただくようお願いしました。諸問題の解決のため各スタッフが奮闘し、子どもたちは元気に学校へ通うことが出来ています。引き続き、子どもたちの学校や日々の生活の必要のためにご支援をお願いいたします。まだ今学年の学費や学用品代が不足しています。皆様のご配慮とご支援によって、必ず子どもたちの学校の必要経費が満たされることを信じています。礎の石フィリピン孤児院の子どもたちのためにご支援、ご協力をお願いいたします。

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリ ボワンジ（こんにちは）皆様のご支援に心から感謝申し上げます。
 ザンビアは現在冬。朝夕の冷え込みが厳しい日々が続いています。孤児院のハウス建設時に取り付けた、マラリヤ予防のための網戸、温水器の腐食が激しく、交換の必要が出てきています。現在は、毎日薪で大量のお湯を沸かしていますが、大変な労力を必要とすることと、また、環境への配慮からも、温水器を買い替えできたらと思います。また、車両の整備（約10万円）が必要なのですが、経済的に厳しい状況が続いており、年間の車両保険（約10万円）を含めて緊急にアピールをさせていただいています。車は最近奇妙な雑音、振動がでるようになっていて、このまま運転を続けると、事故につながりかねない危険な状態です。車両保険は、事故、盗難を想定して、全額保障できるものを希望しています。どうか、引き続き、皆様のご協力をお願い致します。こども達は皆元気しております。最近、庭掃除も買い物も、見事な分担振りで、伸び伸びと成長していますことを感謝致します。



カセンガ孤児院の温水器。

ブラジル孤児院レポート

松本 弘子

皆様のご協力とご支援をいつもありがとうございます。
 いまこの原稿を日本で書いています。今年は健康診断を地元の地方自治体で受けることが出来ました。やはり日本は医療面が充実していると感じました。ブラジルでは政府が運営している医療機関があり、技術的にも高いと言われていますが、早朝から長蛇の列に並ばなくてはいけないということがあり、病人にとっては少しお金を払ってでも、もう少しアクセスしやすい医療機関を求める傾向にあります。また、日本では社会福祉の面でも、社会福祉団体やボランティアなどへの評価もずいぶん変わり、前回一時帰国した時よりも、国民の意識が高まってきたと感じます。その点ブラジルでは、人によっては意識の高い人もいますが、それぞれの社会福祉団体の組織力が弱いのが実情です。ブラジル全体の経済力が強まっている中で近年、政治家の汚職が暴露され、透明な政治へと進んできてはいますが、教育・社会福祉面は、ブラジルのこれからの課題です。



一時帰国中の松本弘子スタッフ。

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

児童養護施設（孤児院）設立支援のため

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月10千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：ishizue@athena.ocn.ne.jp

<http://www.cornerstone.or.jp/>